

令和2年5月26日

保護者様

流山市立鱒ヶ崎小学校
校長 山口 謙

学校再開における感染予防対策について

分散登校方式での学校再開にあたり、校内で配慮していく感染防止対策についてお知らせします。内容をご確認いただき、ご協力をお願いいたします。

○ 感染拡大防止に関する事項

- ・ 各ご家庭での健康観察の実施（健康観察カードの提出）
- ・ 児童本人、同居ご家族の中に発熱や風邪症状がある方がいた場合は自宅療養
- ・ 登校後、学校での検温（体調不良を確認した場合、連絡後、早退をお願いします）
- ・ マスクの着用、マスクには記名（床に落とした場合使用できませんので予備のマスクを常時ランドセルに入れておいて下さい）
- ・ ハンカチ（ハンドタオル）、ティッシュ、ビニール袋の携行（使用したティッシュペーパーは各自の持ち帰りとなります）
- ・ 各活動後の石けんでの手洗い（共用の教具を使った後も手洗いを指導します）
- ・ 校舎内の共用部分、共用教材機器などの次亜塩素酸ナトリウムによる消毒（午前午後1日2回）
- ・ 昇降口、教室にアルコール消毒の設置
- ・ 換気の励行（可能であれば常時・気候によっては30分に1回）（換気に伴う暑さ寒さに備え脱ぎ着できる衣服の用意をお願いします）
- ・ 教室内の机配置（横5縦7の場合）

A	B	A	B	A
B	A	B	A	B
A	B	A	B	A
B	A	B	A	B
A	B	A	B	A
B	A	B	A	B
A	B	A	B	A

↖↗の間隔は最低 1.3m を確保します。

○ 学習活動に関する事項

- ・ 学習中の座席は対面にならないようにし、基本的に黒板方向に向かって行います。
- ・ 大きな発声を伴う活動はしばらく行いません。
- ・ 少人数グループでの話し合い活動、教え合い等はしばらく取り入れません。
- ・ 学習用具の貸し借りはできません。教室内の共用教具の使用は最低限とし、使用後に手洗いと教具のアルコール消毒を行います。

○ 学習進度について

- ・ 学校再開第1週は、前学年のやり残し単元の履修から入ります。

- ・無理に学習進度を早めることはしませんが、休校中に課題として扱っている学習内容は予習していることを前提に学習を進めます。
- ・随時、ドリルやミニテストなどで理解の確認（形成的評価）を行った上で、可能な単元は、ワークテスト（診断的評価）を実施します。
- ・再開後も復習や予習として家庭での学習課題を出します。
- ・分散登校中は総合的な学習と特別活動の授業は行いません。
- ・音楽、体育、図工、外国語、家庭科、道徳は、指導時数を減らして実施します。
- ・指導時数を減らした教科は、2学期以降に振り替えて行います。
- ・体育の授業は、健康維持の観点から身体的接触を伴わない運動内容で実施する予定です。気候によりますが一人一人の児童間の距離を取った上でマスクを外して行う場合があります。
- ・本年度は水泳の授業は行いません。

○ その他

- ・学校再開後、全学級で「感染症予防のための生活指導」を行います。
- ・しばらくの間、校内の冷水機の使用は控えます。水筒の用意をお願いします。
- ・児童本人、ご家族にコロナ感染を疑う体調不良があった場合の欠席は出席停止扱いとなります。
- ・症状はないが、保護者の判断で感染防止のため休ませる場合は特欠扱いとします。
- ・学校再開後、欠席を続けざるを得ない児童については、休校中と同様に家庭学習の課題を出す予定です。方法については個別に相談の上、進めます。
- ・学校職員についても、本人及び同居家族に感染が疑われる体調不良者があった場合、出勤を停止させる場合があります。
- ・児童本人、ご家族が感染が疑われる状況となった場合、速やかな連絡をお願いいたします。

※当分の間、友人を介した連絡帳のやりとりができませんので、学校再開後の欠席連絡は、学校メールの「お休み連絡」で受け付けます。使用方法については別途連絡いたします。

※学校再開後は、登校時に昇降口に入る前に非接触型検温計を使って検温します。入り口で密集しないように校庭側に間隔を空けた待機ラインを引き、検温テントで検温します。7:35から職員が対応しますので、早く学校に着きすぎることがないようにご協力下さい。